



印 西 市

議 会 だ よ り

第168号

平成26年(2014年)5月

発 行 千葉県印西市議会

編 集 議会だより編集委員会

〒270-1396

千葉県印西市大森2364-2

TEL 0476-42-5111(代)

FAX 0476-42-5299

メールアドレス gikai@city.inzai.lg.jp



平成
26
年

第1回 定例会

会期 2月18日
～3月20日

印西牧の原駅圏に小学校 来春開校に向けて工事着手

目 次

- P2 平成26年度印西市一般会計歳入歳出予算
予算審査常任委員会審査報告
- P3～7 議員16人が登壇
一般質問
代表質問6人 個人質問10人
- P7 平成25年度 議員の出欠簿
- P8 常任委員会の審査内容
- P9 議案と審議結果一覧
- P10 発議案・請願・陳情
議会改革推進特別委員会 活動報告
懲罰特別委員会 設置・審査報告
議会日誌
編集後記

平成26年度一般会計予算案を議会が一部を修正し可決

第1回定例会に提案された総額505億7968万4000円の当初予算のうち、一般会計について、議員から教育費2000万円を減額する修正案が提出されました。

この修正案は3月12日の本会議において賛成多数（賛成16名・反対4名）により可決しましたが、市長から、予算修正には異議があるとして、審議のやり直しを求める再議（※）が提出されました。

このため、3月20日本会議において、あらためて採決した結果、先の議決に対し出席議員の3分の2以上の賛成（賛成18名・反対4名）により、先の議決のとおり決定されました。

なお、修正部分以外の予算案については原案どおり可決されました。

※再議とは、議会が行つた議決（一般会計の修正案）に対し異議がある場合等に、地方自治法に基づき市長が審議のやり直しを求めること。
(今回の修正予算の)再可決には議長を含む出席議員の3分の2以上

第1回定例会は会期31日間で開かれました。

今定例会には、条例の一部改正が6件、平成25年度補正予算6件、平成26年度当初予算6件、平成26年度補正予算が1件、その他9件の計28議案のほか、議員発議による発議案が1件、平成26年度一般会計予算の再議が1件、請願3件、陳情3件、処分要求が提出され、それぞれ慎重な審議が行われました。

なお、議案等の議決結果については、9ページに掲載しています。

平成26年度一般会計 当初予算は修正可決

予算審査常任委員会においては否決 予算審査常任委員会審査報告

審査結果

質疑(2) 予備費について
平成25年度5000万円に対し、26年度は1億円と増額されている理由は。
答弁 合併前の旧印西市と同額の5000万円を計上していたが、合併により市域が広がったことや、災害等も増加していることから、災害対応、初期対応が円滑に進むよう、1億円に増額した。

はり・鍼灸関係についての点検は努力目標であったが、国からの指導で点検項目に組み込まれることになったため。

質疑② 介護保険特別会計の配食サービスは、必ず利用者に手渡しているのか。

答弁 事業者が在宅を確認し、本人に手渡していると認識している。

本会議の再議における修正案に対する討論を要約して掲載します。

選任された委員は次のとおり
委員長 酢崎 義行
副委員長 上條 公司
委員 岩崎 弘明
雨宮 成子
近藤 久善
國嶋 瑞枝
橋本 和史
金丸 瞳
板橋 瞳
山田 喜代子
松本 多一郎

質疑① 防犯灯管理を自治会等への補助金方式から、市の直轄管理方式に移行することになった理由は。

答弁 現在、全体の補助割合が94%と補助率が高く、自治会の補助金交付申請事務の負担や、今後の均衡的な整備を図っていくこと等、総合的に勘案し、市の直轄管理方式とするものである。

平成22年度一般会計予算について、1名の反対討論がありました。

本会議で修正可決

今定例会初日に、予算審査常任委員会の委員が選任され、「平成25年度印西市各会計補正予算」、「平成25年度印西市水道事業会計補正予算」、「平成26年度印西市各会計当初予算」及び「平成26年度印西市水道事業会計当初予算」が付託されました。

- ◆ 平成26年度印西市一般会計
予算〈否決〉
- ◆ 平成26年度印西市国民健康
保険特別会計予算〈可決〉
- ◆ 平成26年度印西市下水道事
業特別会計予算〈可決〉
- ◆ 平成26年度印西市介護保険
特別会計予算〈可決〉
- ◆ 平成26年度印西市後期高齢
者医療特別会計予算〈可決〉
- ◆ 平成26年度印西市水道事業
会計予算〈可決〉

答弁 減額の理由は、平成25年度までに指定避難所における防災倉庫の整備が終了したことによるものである。26年度主要事業として、従来通り足りなくなつた資機材の補充等をしていくとともに、指定避難所の小・中学校に浄水器を整備する予定である。

質疑④ 交通安全対策施設整備事業の内容は。

答弁 交通安全に係る費用で、道路反射鏡、注意標識、

別会計の人間ドック等費用助成事業の想定人数は。

答弁 平成25年度は人間ドックが70人、脳ドックが30人で見込んだ。26年度は人間ドック100人、脳ドックは50人で見込んでいる。

会計別当初予算規模 (単位:千円 %)

会計区分	平成26年度	平成25年度	増減額	増減率
一般会計	34,550,000	31,930,000	2,620,000	8.2
国民健康保険特別会計	8,300,314	7,780,236	520,078	6.7
下水道事業特別会計	1,898,941	1,547,659	351,282	22.7
介護保険特別会計	4,471,690	4,130,993	340,697	8.2
後期高齢者医療特別会計	564,574	531,054	33,520	6.3
水道事業会計	774,165	705,802	68,363	9.7
計	50,559,684	46,625,744	3,933,940	8.4

一般質問

《一般質問とは》

議員が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して質問したり、政策を提案するものです。

平成26年第1回定例会では2月19日から5日間、16人の議員による会派代表質問および個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。

ここでの記事は、各議員本人が作成したものを掲載しています。



緑や水辺が身近に感じられる、自然と共生するまちを目指して

質問 基準の作成はいつや
るのか。
答弁 速やかに策定したい
と考えている。また学校の統
廃合については保護者や地域
の皆様の考えを聞きながら進
めていく。

地に学童保育施設、障がい者
防災井戸の整備、公共施設改
修計画指針の策定、環境経済
事業について。

企画財政部長 総務部では
防災井戸の整備、公共施設改
修計画指針の策定、環境経済
事業について。

減に努め、歳入については、
自主財源の確保に努めていき
たい。

質問2 平成26年度の新規
事業について。

施、これらを踏まえ歳出の縮
減に努め、歳入については、
自主財源の確保に努めていき
たい。

企画財政部長 平成26年度の
新規事業について。

施、これらを踏まえ歳出の縮
減に努め、歳入については、
自主財源の確保に努めていき
たい。

質問1

平成27年度から合

併特例による普通交付税が縮

減されるが、現在の行政水準

を維持できるか。

企画財政部長 歳入の現状
レベルの確保は、難しい状況
が出てくる。公共施設の整理
統合、行政改革の着実な実
施、これらを踏まえ歳出の縮
減に努め、歳入については、
自主財源の確保に努めていき
たい。

質問3 新市基本計画にお
ける事業で印旛・本楚地区で
の事業について。

企画財政部長 道路新設改
良事業の市道101号線整備事
業、市道岡台・木戸脇線整備事
業、市道龍腹寺線整備事
業、市道奈良戸・西原線整
備事業、市道松崎・吉田線整
備事業の道路事業、岩戸地区
の公共下水道工事がある。

質問4 学校の適正配置に
ついて。

教育長 学校の適正規模、
適正配置について検討する時
期に来ていると認識してい
る。

質問 具体的にどのように
進めしていくのか。

答弁 印西市としての学校
の適正規模の基準等を策定
し、あわせて、学校の適正配
置についても検討を進めてい
く。

質問 基準の作成はいつや
るのか。

答弁 速やかに策定したい
と考えている。また学校の統
廃合については保護者や地域
の皆様の考えを聞きながら進
めていく。

合併から5年新印西市の 均衡ある発展を願い

「北総志政会」藤代 武雄 議員

代表質問

どうなる北総線運賃・ ごみ処理施設用地

「新政」海老原作一 議員

代表質問

どうなる北総線運賃・ ごみ処理施設用地

「新政」海老原作一 議員

代表質問

北総鉄道の補助金強要表明に、 苦しい答弁

「市民」雨宮 弘明 議員

代表質問

北総鉄道の補助金強要表明に、 苦しい答弁

「市民」雨宮 弘明 議員

代表質問



質問 白井市が運賃値下げ
支援補助金以外の安全対策や
保全による長寿命化と有効活
用を図る必要性について。

**支援補助金以外の安全対策や
保全による長寿命化と有効活
用を図る必要性について。**

市長 何が何でも避けなければ
ならない。6市全体の意
思統一をし、下がるように努
力したい。

質問3 北総線運賃がもと
の状態に戻ることの回避につ
いて。

市長 何が何でも避けなければ
ならない。6市全体の意
思統一をし、下がるように努
力したい。

質問4 印西クリーンセンター建て替
え用地はあるのか。

市長 4か所について所有
者の意志確認をしており、所
有者が態度を決定次第、府内
の調整を経て、市の態度を決
定し、議会に報告の上、組合
に回答する。

質問5 印西クリーンセンター建て替
え用地はあるのか。

市長 4か所について所有
者の意志確認をしており、所
有者が態度を決定次第、府内
の調整を経て、市の態度を決
定し、議会に報告の上、組合
に回答する。



質問2 木刈中学校のPTA
Aで市議会議員が顧問になっ
てのことについて。市内の
小中学校29校のPTAの中で
顧問をしているのは何校あ
る。

市長 ①平成23、24年度分
について返還請求した4団
体より全て市に返還された。

市民部長 ②臨時総会を開
いて決議したと聞いています。
③市から文書で説明すること
は考えていない。④市民部へ
の取材はなかった。⑤これま
では印西市町内会自治会連合
会を通じて単位町内会等に交
付していたが、今後は市から
各町内会等に直接交付するよ
う見直しを進めている。

企画財政部長 「合意書」
の理解は同じでも、鉄道会社
は鉄道会社の考え方と立場で
提えていたのだろう。それが
正しかいかどうかはひとつ置く
としても、それぞれ考え方を
持っているということで理解
してほしい。私も理解の及ぶ
限り読み込んでいたつもりだ
が、運賃収入の捉え方ひとつ
とっても、必ずしも鉄道事業
者の主張と一致しているもの
ではない。

質問2 木刈中学校のPTA
Aで市議会議員が顧問になっ
てのことについて。市内の
小中学校29校のPTAの中で
顧問をしているのは何校あ
る。

市長 ①平成23、24年度分
について返還請求した4団
体より全て市に返還された。

市民部長 ②臨時総会を開
いて決議したと聞いています。
③市から文書で説明すること
は考えていない。④市民部へ
の取材はなかった。⑤これま
では印西市町内会自治会連合
会を通じて単位町内会等に交
付していたが、今後は市から
各町内会等に直接交付するよ
う見直しを進めている。

質問 昨年の第4回定例会で、北総線運賃問題につき、板倉市長は「議員の声を聞く耳は持っている」と答弁した。しかし、議会の「北総線運賃の更なる値下げのための関係者間の合意形成を求める決議」を無視して、議会にも事前の説明がないまま、平成27年4月以降は補助金を支出しない旨を鉄道事業者に伝えられた。市長の聞く耳はどこにあるのか。

市長 慎重に検討し、補助金を出さないとの結論に達した。

質問 平成27年4月以後は補助金を出さないとの結論について、市の広報の特別号を発行した。その特別号の裏側は白紙だが、ごみの減量化を掲げる板倉市の政治姿勢に

個人質問**板倉市長の政治姿勢について**

橋本 和治 議員

◆その他質問

- 小型家電リサイクル法の取り組みについて
- 防災行政について
- 子育て支援について

質問 今年の1月14日の全員協議会で、公明党の富田衆議院議員の道案内で太田国土交通大臣のところに行くといふ根も葉もない発言をした。どういうことか。

答弁 富田衆議院議員を訪ねて運賃問題の要望をしたが、大臣との面会予定はない。

質問 今年の1月14日の全員協議会で、公明党の富田衆議院議員の道案内で太田国土交通大臣のところに行くといふ根も葉もない発言をした。どういうことか。

答弁 私は聞く耳を持つて答える前に、議会に説明する気持ちはあるたか。

質問 平成27年4月以後は補助金を出さないとの結論については自分の勝手だ。

子育て支援策の充実を

軍司 俊紀 議員

◆その他質問

- オープンガバメントについて（公共データの公開と活用について）
- 保健医療体制の強化について（緊急患者の搬送先・西総合病院との関係・日本医科大学及び順天堂大学との連携について）
- 子育て支援施策について（認可外保育園への補助について）
- 放射線・放射能対応について
- 印西クリーンセンター移転
- 印西牧の原駅周辺の将来について（商業施設と郵便局の誘致・土地処分計画について）
- その他

質問 子育て支援策について。①待機児童対策としてどのような施策を平成26年度行なうのか。②学童保育施設整備はどのような計画か。

健康福祉部長 ①2月の時点で希望の保育園に入れない方が258人となっている。対策としては、グループ型小規模保育事業を継続すると共に、民間保育園の施設整備に対する助成を行う。②入所状況や開発の状況、ニーズの状況等を考慮し、施設整備を進めている。今後、利用者の増

健康福祉部長 医師会と関係する課では、それぞれ委員会等を設置し、事業等に関する意見交換等を定期的に行つて

質問 北総線運賃問題について。①印西市、白井市が平成27年度以降の補助金交付を表明したことと、現在の枠組みの継続が危ぶまれる事態となっている。新たな枠組みが簡単に作れるか。②北総鉄道株の経営状況が好転していればなおさら、普通運賃や通勤定期を含め更なる値下げを鉄道会社と協議していくチャンスではなかったのか。③北総線運賃問題における「市民目線」とは何か。市内で5000人の通学生を抱える市

市長 ③皆でスクラムを組んで立ち向かう姿勢が大事。**企画財政部長** ①②2市が不交付を表明したことと現行スキームは実質的に破たんしており大変困難であるが、27年度以降についても北総線の運賃が値下げ前の水準に戻ることがないよう、何とか協議の場を設けていきたい。

環境経済部長 印西地区環境整備事業組合では延命化の実施にあたっては地域住民への説明会等を考えているとのことであり、市としても印西地区環境整備事業組合と協力し進めていきたい。

質問 印西市の南部に位置し、八千代市にまたがる水田地帯は、印旛沼の水位レベルとほぼ同じ高さにあり、台風などの洪水被害にたびたびしている。水はけが悪く耕作は土地改良基盤整備をむ声がある。

市長 平戸地区の受益面積は八千代市と合わせ約180ヘクタールである。事業地区は3地区に分けられ、平成24年度までに平戸1期地区と平戸2期地区の約85ヘクタールの盛土事業と基盤整備事業が完了している。

質問 平戸3期地区に不便をきたしている。また、後継者不足などから休耕田となり、荒廃しているところも見られる。こうしたことから、耕作者からは土地改良基盤整備を業の推進に向けて協力していただきたいと考えている。

市長 平戸3期地区の農地整備事業がいつでも開始できるよう、「農業農村整備事業管理計画」に位置付けている。

個人質問

北総線運賃問題等における「市民目線」とは

松尾 榮子 議員

質問 クリーンセンター更新問題について、平成30年度を目標とする旧計画の白紙撤回により、次期施設の建設は当分遅れることになった。

質問 印西市の農地整備事業の推進は、水田農業の効率化や生産性の向上を図るためにも、必要と考えている。農家の意向等が整えば、事業の推進に向けて協力していただきたいと考えている。

市長 平戸3期地区の農地整備事業がいつでも開始できるよう、「農業農村整備事業管理計画」に位置付けている。

質問 平戸3期地区の農地整備事業の推進は、水田農業の効率化や生産性の向上を図るためにも、必要と考えている。農家の意向等が整えば、事業の推進に向けて協力していただきたいと考えている。

個人質問

平戸3期地区農地整備事業について

板橋 瞳 議員

質問 市としては、平戸3期地区的農地整備事業がいつでも開始できるよう、「農業農村整備事業管理計画」に位置付けている。

お知らせ**請願・陳情の提出はお早めに**

請願・陳情書はいつでも提出できますが、定例会ごとに提出期限をもって、審議を行っています。提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

一般質問の閲覧

平成26年第2回定例会（6月議会）で予定されている一般質問（個人）の内容は、6月4日（水）以降ホームページで閲覧できます。



質問 老朽化した木下小学校体育館の改修はどうなるのか。建物の法定耐用年数では、鉄骨造の体育館は34年だが、木下小学校の体育館は今年で36年を迎え、34年の耐用年数を過ぎた。数年前に改修の

教育部長 本年、設計の見直し作業を行ったが、北側法面の崩落災害が発生したことから、復旧作業を優先した。現体育館は老朽化が進んでいるので、改修スケジュール等について、学校側と協議していきたい。

ための設計業務が完了しているものの、改修工事に着手できない状況が続いている。平成26年度印西市一般会計予算(案)においても計上されており、未だ改修工事が先送りされ続けるのはなぜか。

答弁 平成26年度の予算編成で、木下小学校体育館改修費用として約8400万円を要求したが、同校北側法面の災害復旧工事や市内小学校の新設工事、中学校の改修工事、学校給食センター整備事業を実施するため見送った。

個人質問

老朽化した木下小体育館を早急に改修せよ

中澤俊介議員

老朽化した木下小体育館を

早急に改修せよ



市長 準備委員会では、これまでの検討結果を整理・検証した結果、現実的に事業化が可能となる事業計画への大幅な変更

と、北千葉道路が成田まで開通するといった事業を取り

整理組合設立準備委員会(以下「準備委員会」)の現況と事業の進捗状況は。

準備委員会では、これまでの検討結果を整理・検証した結果、現実的に事業化が可能となる事業計画への大幅な変更

と、北千葉道路が成田まで開通し、市川までの延伸に実現性が見えてくると、土地利用の多様性が見込めるため、市としても事業促進のための支援を引き

個人質問

印旛中央土地区画整理事業幼稚園3年保育は岩崎成子議員

続き行って行く。
質問3 市立大森・瀬戸幼稚園は、2年保育である。児童教育の重要性を踏まえ、3年保育の実施の計画は。

教育部長 大森幼稚園は、印旛高校跡地の幼保一体施設へ移行を予定している。瀬戸幼稚園は、今後、開催する「子ども子育て会議」の中で、市全体の児童数の状況や意向等を考慮し、対応を検討していく。

◆その他の質問

- 交通不便地域解消の対応策
- 土地利用構想について
- 針灸や整体・マッサージへの助成について

平成25年度 議員の出欠簿を公開します

本会議は定例会が4回、臨時会が1回開催されました。

次に、委員会については常任委員会(総務企画・文教福祉・建設経済・予算審査)、議会運営委員会及び特別委員会(ニュータウン等対策・議会改革推進・決算審査)が開催されました。全ての議員が同じ委員会の委員ではないこと、また各委員会ごとに開催回数が異なるため、出席必要日数も各議員によって異なります。

また、正副議長も各委員会などに随時出席していますが、出席表には記載していません。

議席番号	議員氏名	本会議		常任委員会		議会運営委員会		特別委員会		全員協議会	
		出席必要日数	欠席日数	(視察3日)	欠席日数	(視察3日)	欠席日数	出席必要日数	欠席日数	出席必要日数	欠席日数
1	浅沼美弥子	29		10				13		10	
2	雨宮弘明	29		18	3	30	4	4	1	10	1
3	岩崎成子	29		12		28	5	7		10	
4	海老原作一	29		10	3	30	3	8		10	
5	大塚輝男	29		9				1		10	1
6	小川勇	29	2	10	4					10	1
7	國嶋久善	29	1	11	3			10	2	10	1
8	近藤瑞枝	29		12				5		10	
9	酢崎義行	29	1	11		28	2	10		10	
10	中澤俊介	29		15		30	1	12		10	
11	橋本和治	29	1	18		30	2	18		10	2
12	藤代武雄	29		10		30		18		10	
13	松尾栄子	29		9		2		1		10	1
14	山本清	29		10	3			7		10	1
15	上條公司	29		18		28		6		10	1
16	軍司俊紀	29		10				9		10	
17	金丸和史	29		18		28	2	19	1	10	
18	板橋睦	29		17	3	2		7		10	1
19	山田喜代子	29		13	1	2		13	1	10	
20	松本多一郎	29		21	2	30		17	1	10	
21	小川義人	29		10						10	1
22	渡邊正一	29		6	3					10	

常任委員会の審査内容

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。3月7日に総務企画常任委員会、10日に建設経済常任委員会、11日に文教福祉常任委員会をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた議案の主要な質疑及びその答弁の一部について掲載します。

民間企業の給与水準との均衡をはかる

千葉県人事委員会の勧告に準拠

【職員の給与に関する条例の一部改正】

平成25年度、26年度の予算に影響する額は。
25年度については、4月1日にさかのぼることが

年層に限定して給料月額引き上げるもの、55歳を超える職員の昇給について、標準の勤務成績では昇給を停止するもの

ら、一般職員が対象77名で約200万円、任期付職員が対象202名で約430万円の合計633万円となる。26年

総務企画常任委員会

度については、この改定額がそのまま予算の中に含まれている。

【審査結果】
●職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について〈可決〉

【工事請負契約の締結について】

及び社会資本整備総合交付金を活用した事業か。

質疑 特定JV選定について、判断した経過を伺う。

答弁 地域業者の入札機会の確保、大手業者と組んで仕事をすることによってノウハウが取得でき、技術が蓄積されていく。今回の工事にあたり、7億円以上の建築工事、あるいは3億円以上の設備工

印西市水道事業料金体系を一本化

【印西市水道事業の設置等に関する条例の一部改正】

い家庭については若干値上がりする。水量の多い家庭で、月35m³以上使用される場合は安くなる。

【内容】印西地区及び印旛地区の料金体系の統合に伴い、両地区的水道事業給水区域等を統合するもの。

質疑 料金体系が変わることについての告知はしているのか。

答弁 2月の広報でお知らせし

せし、印旛地区については、3月の検針時にもお知らせした。

【内閣】2つ水道事業が統合することによって、水道事業会計にどのような影響があるか。

質疑 2つの水道事業が統合することによって、水道事業会計にどのような影響があるか。

答弁 では従量料金、基本料金とも違っていたが、一本化されることにより、450万円程度増える見込みである。

この他、給水申し込み納付金、審査手数料等も印西地区に統合することとなる。

質疑 印旛地区水道事業で給水していた家庭の料金は上がるのか。

答弁 基本的には、水量によつて上がる家庭と安くなる家庭がある。全体的に少ない



建設経済常任委員会

【業務委託契約の変更について】

て〈可決〉

【印西市道路線の変更について】

て〈可決〉

【印西市道路線の認定について】

て〈可決〉

【印西市道路線の廃止について】

て〈可決〉

【平成25年度印西市水道事業会計資本金の額の減少について】

て〈可決〉

市内21番目の小学校来春開校へ

印西牧の原駅周辺

文教福祉常任委員会

【工事請負契約の締結について】

及び社会資本整備総合交付金を活用した事業か。

質疑 特定JV選定について、判断した経過を伺う。

答弁 地域業者の入札機会の確保、大手業者と組んで仕事をすることによってノウハウが取得でき、技術が蓄積されていく。今回の工事にあたり、7億円以上の建築工事、あるいは3億円以上の設備工

【内閣】(仮称)21住区小学校施設、地域交流施設、学童保育施設について各工事請負契約の締結をするもの。

質疑 この事業について、文部科学省所管の補助金は、文部科学省所管の補助金

度については、この改定額がそのまま予算の中に含まれている。

質疑 特定JV選定について、判断した経過を伺う。

答弁 地域業者の入札機会の確保、大手業者と組んで仕事をすることによってノウハウが取得でき、技術が蓄積されていく。今回の工事にあたり、7億円以上の建築工事、あるいは3億円以上の設備工



来春開校予定の(仮称)21住区小学校等施設の完成予想図

- 印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について〈可決〉
- 印西市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例の制定について〈可決〉
- 印西市社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定について〈可決〉
- 工事請負契約の締結について(小学校等建築及び校庭整備工事)〈可決〉
- 工事請負契約の締結について(小学校等電気設備工事)〈可決〉
- 工事請負契約の締結について(小学校等機械設備工事)〈可決〉

平成26年第1回定例会 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、棄=棄権、除=除斥
※議長(渡邊正一)は採決に加わりません。(再議26-1を除く)

議会日誌

2月

- 4(火) 印西地区衛生組合議会定例会
 5(水) 印旛郡市広域市町村圏事務組合議会定例会
 印西地区消防組合議会定例会
 6(木) 北総地区市議会正副議長会臨時会
 印西地区環境整備事業組合議会定例会
 7(金) 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
 議会運営委員会
 10(月) 議会改革推進特別委員会
 12(水) 印旛管内市議会正副議長連絡協議会定例会
 14(金) 議会運営委員会
 長門川水道企業団議会定例会
 17(月) 宮城県東松島市議会視察来庁
 18(火) 平成26年第1回定例会(～3月20日)
 議会だより編集委員会
 21(金) 議会運営委員会
 24(月) 議会運営委員会
 会派代表者会議
 懲罰特別委員会
 25(火) 議会改革推進特別委員会
 27(木) 予算審査常任委員会(～3月5日)

3月

- 6(木) 懲罰特別委員会
 7(金) 総務企画常任委員会
 10(月) 建設経済常任委員会
 11(火) 文教福祉常任委員会
 12(水) 議会運営委員会
 18(火) 議会改革推進特別委員会
 19(水) 議会運営委員会
 正副委員長会議
 全員協議会
 27(木) 全員協議会

4月

- 11(金) 議会改革推進特別委員会
 議会運営委員会
 16(水) 議会だより編集委員会
 18(金) 千葉県成田市議会交通対策特別委員会視察来庁
 21(月) 千葉県市議会議長会定例総会
 22(火) 関東市議会議長会定例総会
 28(月) 議会だより編集委員会
 30(水) 議会改革推進特別委員会
 全員協議会

発議案

▼千葉県立印旛明誠高等学校の学級増に関する意見書の提出について(可決)

旧印旛高等学校開校以来13年の伝統を引き継ぐとともに、将来地域社会を担う有

為な人材や国際社会で活躍できる人材の輩出で、希望している。その為には印西市に人口規模に相応しい、更に多くの生徒を集められる高等学校が印西市にあることを切に願うもの。

▼千葉県立印旛明誠高等学校の学級増に関する請願(文教福祉常任委員会・採択)

市道00-014号線は、近年バス・トラック等の大型車両が通過するたびに振動が発生している。

市として、その原因を解明し、適切な振動対策を講じることを求めるもの。

▼緊急車両等の円滑な通行を確保するための市道整備を求める請願書(建設経済常任委員会・採択)

JR木下駅付近における、市街化区域は住宅が密集して

千葉県立印旛明誠高等学校の学級増に関する意見書を採択し千葉県知事、千葉県教育委員会教育委員長に意見書を提出することを求めるもの。

▼市道00-014号線(通称プラタナス通り)の振動対策を求める請願(建設経済常任委員会・採択)

市道00-014号線は、近年バス・トラック等の大型車両が通過するたびに振動が発生している。

▼要支援者への予防給付を市町村事業とすることについての意見書提出に関する要望書(議員配付)

新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について(議員配付)

▼これから勤労青年教育のあり方に関する要望書(議員配付)

本委員会は、平成25年10月です。

3日の設置以降、印西市議会における議会の機能強化、運営の改善、その他改革すべき事項を検討し、議会改革を推進しています。

今後、印西市議会はこのマニュアルを基準に適正な処理を行い、市民の皆さんへの説明と透明性が確保されるよう、明責任を果たし、議会への信頼をより得れるよう活用をユアル」を作成しました。

政務活動費は、印西市議会の会派に対し、調査活動基盤の充実を図り、議会の審議能力を強化することを目的として、必要な経費の一部を助成するために、地方自治法及び条例に基づき交付されるもの

◎本マニュアルは市ホームページ(市議会)に公開されています。

3月6日に懲罰特別委員会が開催され、処分要求者から再度の説明や質疑等を行い、慎重に審査されました。

選出された委員は次のとおりです。

委員長 松本 多一郎
 副委員長 藤代 武雄
 委員 岩崎 成子
 委員 海老原 作一

侮辱を受けたとする議員から侮辱を与えたとされる議員に対する処分要求が提出されました。

処分要求は委員会へ付託されることとなつて、懲罰特別委員会が設置され、(平成26年2月20日の本会議付託されました)。

3月19日開催の全員協議会において各議員に配付されました。

侮辱を受けたとする議員から侮辱を与えたとされる議員に対する処分要求が提出されました。